

平成 26 年 12 月 15 日(月)午前 8 時 42 分～8 時 49 分



今日は鹿児島市南栄にある鹿児島県交通安全教育センター内の  
一般社団法人鹿児島県安全運転管理協議会で「MBC ラジオ ポニー号」が「モーニングスマイル」の中継を行いました。

ポニーメイツの下菌さんが、同協議会事務職員の取違茜さんにお話を伺いました。

### ～県協議会の組織・活動内容～

一般社団法人鹿児島県安全運転管理協議会は車両を 5 台以上保有している事業所を対象として、交通事故防止を図ることを目的として活動しています。

「安全なくして繁栄なし」をスローガンに様々な啓発活動をしています。

県の事務局は交通安全教育センター内にあります。

県下の各警察署を単位として、30 地区協議会があります。

現在の会員事業所数は、4,845 事業所です。

県内の昨日現在の交通事故の発生状況は、  
発生件数が 7,979 件（昨年に比べてマイナス 778 件）  
亡くなられた方が 88 人（昨年と同数）  
怪我をされた方が 9,331 人（昨年に比べてマイナス 1,095 人）  
となっており、今年は特に、安全運転管理者を選任している事業所の業務・通勤・私用中の交通死亡事故が 20 件発生し、一昨年に比べて倍増した昨年と同数となり、極めて危機的状況にあります。

今回実施される事故防止運動の重点は、「高齢者の交通事故防止」となっており、「つけてますか？運動」・「おやっとさあ運動」を展開しています。

重点事項が 3 つあり、

- ①「早朝、夕暮れ時、夜間における交通事故防止」  
～「3 (サン) ライト運動」の展開と夜光反射材用品着用の推進～
- ②「飲酒運転の根絶」  
～「飲酒運転 8 (やっ) せん運動」の展開～

- ③「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」  
～全席ベルト着用！！「します・させます運動」の展開～  
に重点をおいて積極的な取り組みを行うこととしています。

具体的な対策として

- 「3 ライト運動」
- ①「夕暮れ時の早めのライト点灯」
  - ②「原則上向きライト点灯」
  - ③「トンネル内ライト点灯」

特に、原則上向きライト点灯の励行を強力に推進することとしています。

また、事務局で定期的に発行している機関誌やポスター、チラシ、啓発用のグッズなどを配付し、広報・啓発を行っています。

平成 26 年度指定のモデル事業所 38 事業所に対しては、「上向き下向きライト切替推進車」「安全速度ペースメーカー車」に指定し、それぞれマグネットシートを作成して配付し、事業所の車に貼り付けてもらい、広く一般のドライバーにも本運動をアピールしております。

～取違さんからのメッセージ～

運転手の皆さんは「高齢者の方を見かけたら“思いやり運転”に心がけ、早朝・薄暮時・夜間には「早めのライト点灯」と「原則上向きライト点灯」を徹底してください。

歩行者のみなさんも夕暮れ時から夜間にかけては、運転手さんから見えにくくなりますので“夜光反射材”をつけ、道路を渡るときには左右の安全をしっかりと確かめるようにして頂きたいと思います。

また、年末年始はお酒を飲む機会も増えますので、飲酒運転は死亡事故など重大事故につながるおそれがあるばかりでなく、社会的にも許されない悪質な犯罪です。

一瞬にして全てを失いますので、お酒を飲んでからの運転や、二日酔い運転、飲酒の影響が残っている場合の運転は絶対にしないでください。

年末年始を無事故で、明るい新年が迎えられますように安全運転に努めましょう。

